



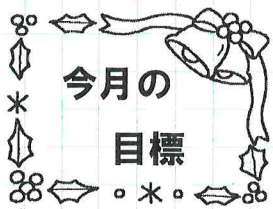
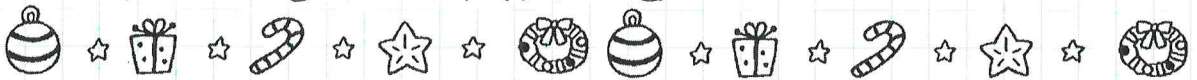
令和6年

12月 ひよこぐみだより

東所沢たんぽぽ駅前保育園
担任: 山口純子

朝夕の冷え込みが厳しくなってきました。
空気の冷たさに、ほっぺがリンゴのように
赤くなる子ども達が可愛いです。

感染症が流行しやすい時期なので
体調に気をつけて元気に過ごしたいと思います。



- ・見る、触れる、探索する等、身近な環境に自分から関わろうとする。
- ・自我や要求を受け止めてもらい、満足感や安心感を味わう。

☆子どもの姿☆ ~公園編~

○郷土窟公園○

うしの滑り台が大好きです。また、スプリングのトラを「ニャンニャン」「ガオ～」と言いながら乗っています。自分で乗ろうとチャレンジする子もいます。

○和田北公園○

広い砂場がお気に入りです。砂遊びをしたり、でこぼこした石の上をバランスを取りながら歩くことを楽しんだりしています。所々にある穴に転んでも、すぐに立ち上がり、たくましい姿も見せています。

○和田東公園○

沢山のどんぐりを嬉しそうに拾ったり、1つだけカップに入れて大事そうに持って歩いたりしています。また、保育者が地面に枝でアンパンマンを挿くと、「パンマン」と大喜び。真似をして、枝と一緒に挿いています。

これから寒さに負けずに外遊びを楽しみます!!

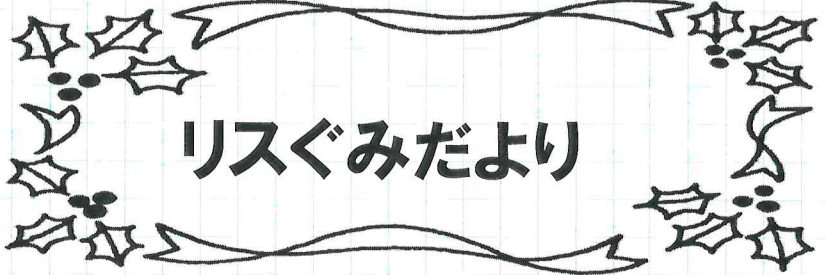
~お願い~

散歩の後に手洗いを行っていきたいと思います。

ルーフ付き
タオルの
ご用意をよろしく
お願いいたします。

12月9日(月)から
使用していきます。

◎ 先月は、生活発表会にご参加いただきありがとうございました。



東所沢たんぽぽほ馬駅前保育園
担任: 松澤 安希、大越 南海

木枯らしに吹かれて、すっかり葉を落とした木々に、冬の訪れを感じる季節になりました。寒くても子ども達はとても元気で、公園で遊ぶことを楽しみに登園してきます。今月も、保育者や友達と落ち葉やドングリなどの自然に角触れ、戸外遊びを楽しみたいと思います。

また、先月は、生活発表会にご参加いただき、ありがとうございます。

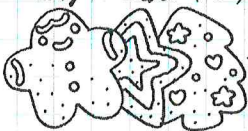


今月の目標

- ・身の回りのことを自分で行おうとする。
- ・落ち葉や木の実など、自然に角触れ遊ぶ。

子どもの姿 ～生活面 編～

身の回りのことに興味を持ち、やってみようとする姿や、「イヤイヤ」と主張する姿が混在していて、とても個性豊かな子ども達。散歩に行くよ～の声に、大慌てでトイレに行くのは **ひろたん**。あ、という間にトイレを済ませ、散歩の準備に移ります。トイレに慣れてきて友達と楽しくに座るのは **はなちゃん**。ゆきさんは、トイレに行くことばかりが展てきません…「おしまい」の声掛けに渋々の表情です。オムツ替えをさりげなくつ下を履こうとするのは、**にいちゃん**。自分で履こうとしますが、「やて」と保育者にやてもらい、スッキリです！同じくオムツ替えをさりげなくするのは **めぐむちゃん**。「やだやだ」と言いつつ、木陰の中へ行き、木陰の中をオムツ替えです。そんな中、金を終えて満足気なのは **ひのえちゃん**。帽子も上手に被れるようになりました。いとおちゃん、ゆきさんは、トイレを済ませ、2人で話しながら、オムツとズボンを履きます。散歩の準備を済ませるとお友達のかつ下を配るのは **りまちゃん**。らいきんは、とりあえず手にとった帽子を被り、準備不端！まおちゃん、つばきちゃん、トイレも散歩準備も「やらばい」とわかってしまいが遊びに夢中…。散歩に行く直前になって大慌て！そんな2人の不兼手がおかしくて、笑ってしまいます。引き続き、子ども達の姿を見守っていきます。





令和6年

12月



あひるぐみだより



東所沢さんぽぽ馬前保育園
担任: 岡本香穂、前田美月

子ども達1人ひとりが、大きくたくましく成長して、1年をふり返るこの頃。あつという間に年内最後のひと月となりました。寒さに負けず元気に遊ぶことで、健康な毎日を送りたいですね。また、自然に触れるなど、冬ならではの楽しみを見つけて、過ごしていきたいと思います。

※先月は、生活発表会にお越しの皆様、ありがとうございます。



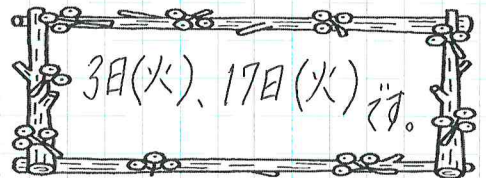
- ・公園の固定遊具に挑戦したり、友達や保育者と追いかっこをしたりと、体を動かすことを楽しむ。
- ・取り組む活動に期待を持って過ごし、参加することを楽しむ。
- ・自分の思いや考え、身の回りで起きた出来事などを言葉で伝える。
- また、伝える喜びを感じる。

子どもの姿

着替えなどの身支度に取り組むことが習慣となり、1人ひとりが自分の中で決まった流れを持って行っています。

例えば午睡前、まずはトイレに行き、パジャマを保育者や友達に見せてから着替えはじめる子、先に午睡明けの洋服選びをする子...と様々です。洋服選びに関しても、「これ肌着?」などと保育者に確認する子、カゴから一通り洋服を出して選ぶ子、目にとまった洋服にする子...と異なる姿があるので、一緒に過ごしていて、楽しく微笑ましい毎日です。最近では、大人の真似をして、洋服を畳む子どもも増えてきました。これからも、1人ひとりのその時の姿に寄り添い、合う方法で向き合い、成長を見守っていきますので、ぜひご家庭での姿も教えてくださいね。

スポーツクラブ利用



お願い

- ・着脱などの身支度に意欲的に取り組んでいます。そのため、サイズの合う衣服をご用意ください。
 - ・活動として汗かきこともあります。
 - ・厚手の衣服はご遠慮ください。
- よろしくお願ひいたします。